

平成 18 年 7 月 29 日

大会参加選手の皆さんへ

大会ディレクター 石山 邦彦

大会レフェリー 海原 真弓

ダンロップ

全日本ジュニアテニス選手権'06

supported by **NISSHINBO**

についてのお知らせ

表記のことについて出場選手およびドローが決定しましたのでここにお知らせいたします。

1. 練習について

次の要領で練習コートを用意しております。ただし、事前の予約は取らず、当日 8 時 30 分より会場にて練習コートデスクで受付し、コートを順次割り振りいたします。

原則として選手のみのコート使用とし、選手一人につき 1 回のみの割り当てとします。ボールは各自ご用意ください。

8 月 3 日(木) 9 時～18 時 韮テニスセンター

2. 受付・参加料の支払いについて

受付と参加料 7,000 円の支払いは、初戦試合予定時刻の 30 分前までに選手デスクにて済ませてください。

3. 試合はオーダーオブプレーにしたがって行います

基本的には、前日の全試合終了後、翌日のオーダーオブプレーを大会会場、オフィシャルホテルに掲示します。関西協会ホームページでも発表します。

関西テニス協会ホームページ URL <http://www2u.biglobe.ne.jp/~mtp/>

8 月 4 日(金)のオーダーオブプレーは 3 日午後 3 時に発表します。

4. オフィシャルドリンクについて

シングルスは EVIAN を 1 人 2 本提供します。ダブルスは 1 組 2 本。試合前に大会本部(センターコートエントランス)で受け取ってください。

5. 試合に対する心得について

試合は JTA ルールに則って行われます。JTA TENNIS RULE BOOK 2006 を必ず読んでおいてください。

6. 服装について

ルールブック(p.75・76 参照)に適った服装で試合に臨んでください。

7. ボールチェンジ

全種目 9-11 ゲームで交換することとします。

8. ウォーミングアップ

試合前のウォーミングアップは5分です。

9. 審判について

1回戦より準々決勝までは SCU とします。準決勝以降はラインと審判がつきます。

10. 治療ルームについて

大会期間中、ドクターとトレーナーが待機しています。

11. ドーピング検査について

大会期間中のいずれかの日にドーピング検査がありますのでご協力ください。

12. 表彰について

優勝、準優勝入賞の選手は必ず表彰式及び閉会式に出席してください。その際の服装はテニスウェアをお願いします。Tシャツ等をご遠慮ください。

13. メディカルタイムアウト

ドクターまたはトレーナーが必要と判断すれば、熱射病、または熱中症のメディカルタイムアウトを1回に限り認めます。筋肉ケイレンの処置は、1試合1回のみメディカルタイムアウトを認めます。

本大会はヒートルールを採用します。

配布される「熱中症予防対策ガイドブック」なども参考にし、体調を整えられ、日ごろの練習の成果を十分発揮されるよう願っています。

以上